

体幹部 CT を撮影された患者さんへ

「体幹部 CT 画像におけるコンピュータ支援診断システムに関する研究」への協力をお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2002 年 5 月 1 日～2009 年 12 月 31 日の間に、術後の経過観察などの目的で体幹部の CT 検査が施行された方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026 年 7 月 31 日

研究目的・利用方法：

岐阜大学大学院では、計算機による医用画像の支援診断に関する研究を進めています。この研究の目的は、膨大な CT 画像データから異常部位を計算機で自動的に検出できるシステムの開発です。計算機で検出された病変候補を読影医師へ提示することによって、より効率的に画像診断が進められると期待できます。計算機は医師の診断を支援するために、CT 画像から事前に人体の各臓器・組織・病変を自動的に理解する必要があります。そのために、皆様にご協力をお願いして、大量な体幹部 CT 画像を集め、計算機で人体の構造および病変の識別を行えるように学習させることを計画しています。

研究に用いる試料・情報の種類：

この研究では、診断のために撮影された体幹部 CT 画像（過去データ）を再利用するだけであり、協力していただいた皆様に不利益が生じることは一切ありません。CT 画像を収集する段階で個人を特定できるような個人情報（氏名、住所）をすべて削除します。今後の医療の進歩のために、この研究の成果を学会や学術雑誌などで発表する場合があります。その場合にも、個人を特定できる情報は一切ありません。また、CT 画像を本施設で厳重に管理し、外部に公開されることは一切ありません。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：加藤博基

研究責任者

岐阜大学工学部 電気電子・情報工学科 情報コース

氏名：周 向栄

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp